

北秋田市  
地域おこし  
協力隊

きたあきたの  
**魅力発掘**

vol.29



吉田嵩之隊員

意外な物からもらった出会い

新型コロナウイルスの影響により、北秋田市内でも沢山の影響が出ています。中でもお祭り等はほぼ中止。とても寂しい夏になりそうですが、皆で乗り越えましょう！

さて、YouTube北秋田市公式チャンネルで大人気動画のサクラマス釣り。とても難しい釣りですが、沢山の方が見てくれるならやるっきゃない！という事で、今年は本格的に参戦！

朝4時前に起床。まだ冷たい川で腰まで浸かり、時には崖を降りて行き、雨が降る中でも竿を振ってルアーを動かす。思い返せば辛い事しか思い出せません：（ルアーも沢山無くしたし（涙））。

結果から言えば、釣れませんでした。非常に残念な結果ですが、この釣りでサクラマスを釣る以上に価値のある収穫が僕に

はありました。

それは、沢山の地域の方々との出会いです。動画を見てくれた方々が話しかけてくれたり、普通なら出会えなかった方とも出会う事が出来ました。

サクラマスとは出会えなかったけど、サクラマスのおかげで本当に沢山の地域の方々と会う事ができ、活動にも幅が出た事が何よりも僕にとっては大きな収穫でした。

沢山の出会いのきっかけを与えてくれたサクラマスよ！ありがとう！



▲北秋田市公式チャンネル～号外 たかちゃん放浪記～ 市HP 移住・定住情報下の動画コンテンツ一覧からご覧いただけます。

環境  
コラム  
第37回

小型家電リサイクル  
「都市にある鉱山」

電子機器類は、ベースメタルとよばれる鉄や銅、金や銀の貴金属、レアメタルといった希少な金属など様々な鉱物が含まれており、貴重な資源であるとして「都市にある鉱山」と呼ばれています。

当市では、環境省から使用済み小型家電の再資源化を適正に行うことができる者として認定を受けた認定事業者へ収集物の搬入を行っており、資源の再利用を進めています。左記は、当市の設置した回収ボックスで回収した数量です。

回収した総数量	H30年度	R元年度	
	911kg	842kg	
主な資源	鉄	375kg	288kg
	銅	63kg	59kg
	金	0.027kg	0.029kg
	銀	0.091kg	0.114kg
	プラスチック再資源化	190kg	175kg

回収ボックス設置場所

- 市役所玄関前（本庁舎、合川庁舎、森吉庁舎、阿仁庁舎）
- いとく鷹巣ショッピングセンター
- いとく鷹巣南店
- ザ・ビッグたかのす店
- 佐々木電機
- ケーズデンキ鷹巣店



小型家電リサイクル法の回収対象となる品目は、ノートパソコン本体、携帯電話、ゲーム機、デジタルカメラ、電子レンジなど多数に及びますが、当市では市内9か所に回収ボックスを設置し、回収ボックスに入るサイズ（25センチメートル×15センチメートル以下）の製品を回収しています。ぜひ、ご利用ください。

To tomorrow

きらめく  
玉手箱

Vol.1

新コラム 新しきチャレンジャー編

様々な人が字に親しみ、  
満たされる場所を目指して

「BRUSH&COFFEE HAUNT」の店主である森岡さんは合川地区出身で、「正師範免許状」の資格ももっています。東北でも珍しいお習字カフェについて、お話しをお伺いしました。

Q お店を始めようと思ったきっかけは？

「最初のきっかけは、自分の子どもに習字をやらせたいと思い、習字教室を探してみたのですが、ネットでは見つけれなかったため、そこから漠然と習字教室をやりたい」と

Q どんな年齢層のお客さんが来ますか？

「本当に幅広い方たちが来てくれます。ご年配の方から若い方、近所のおばあちゃんもお茶を飲みに来たと言ってくるので、地元以外の人もカフェを見つけたから入ってみたいと、来てくれます」

Q 開店するにあたってこの場所を選んだ理由は？

「合川にオープンな感じの習字教室があればと思うのと、地域にお茶やコーヒーを飲める場所があればと思いました。お店のある通りも人が減ってきているので、少しでも街中に活気をつけられたらと考えて合川にしました」

Q 開店にあたって工夫したところは？

「大きい工事は業者さんにやってもらいましたが、お店の壁は自分と子どもたちで塗ったところです」

Q お店の名前の意味は？

「HAUNT」というのが、もともと集まりやすい場所、す



**BRUSH & COFFEE HAUNT**  
住所：北秋田市川井字鳥屋沢 34-1  
OPEN: 10:00 ~ 16:30 ☎67-8083  
HP: <https://haunt-coffee.com>



Q 今後について

「子どもたちに習字の楽しさを知ってほしいのと、大人も子どもも字を書く機会が減っているので、小さいうちから字に親しんでもらい、大人には上達というよりは字を書いて生涯学習につなげてほしいと思います。大人になればなるほど忙しくて自分の時間を有効に使えないんじゃないかと思うので、1時間でも30分でも、ティファアウトでもいいので、喫茶店で過ごしたりして、ちょっとでも気持ち的に満たされてもらえればと思っています」